

学会便り 第145回秋期大会報告

第45回「若手の会」, 「若手育成のための合同会合」
および第1回「若手の会見学会」
Meeting report on “the 45th Youth meeting”,
“Associated meeting for youth development” and “the 1st Youth tour”

佐々木 大地

Daichi SASAKI

1. 若手の会 第45回会合

東京都立大学南大沢キャンパスにて開催された軽金属学会第145回秋期大会3日目の昼食時間（2023年11月12日（日）12:10～13:10）に、若手の会第45回会合を現地・オンラインのハイブリッドで開催した。今回は大学2名、学生9名、企業14名、会員のお子さん1名の計26名に参加いただいた。始めは昼食のお弁当を食べながら懇談いただき、その後、東洋アルミニウム株式会社の石神 健太氏より「社会人ドクターの実際」というテーマで講演いただいた。進学までの経緯や入試対策、博士課程での生活や息抜きに大学ビアパーティに参加したことなどを語っていただいた。修士大学院生からではなく社会人から博士課程への進学の話は興味深く、現役の学生を含め会場からの質疑も活発であった。

今回も懇談や講演会を通じて若手同士の懇親を深めることができた。最後にオンラインや現地会場、昼食の準備に尽力いただいた第145回秋期大会実行委員の皆様がこの場を借りて厚く御礼申し上げます。

2. 若手育成のための合同会合

大会初日の11月10日（金）19時から南大沢駅近くの居酒屋にて若手育成のための合同会合を開催した。今回は大学、企業合わせて11名に参加いただいた。研究や仕事だけではなく、趣味やお酒、「ねぎま」の由来についてなど大いに盛り上がり、親睦を深めることができた。

3. 第1回若手の会見学会

軽金属への知見を広げるとともに、企業や大学の若手会員・学生会員の交流を目的として、若手の会主催の見学会を開催した。第1回目となる今回は大会初日の11月10日（金）午前10時から、日野自動車21世紀センター・日野オートプラザを見学した。大学3名、学生8名、企業4名、会員のお子さん1名の計16名に参加いただいた。日本の自動車産業の歩みからバスの安全装置シミュレータ、自動車の展示についてガイドの方から説明をいただき、なかなか見ることができないトラックの大型エンジンの展示にシャッターを切る方もいた。見学後は自己紹介や名刺交換など、交流を深めた。

若手の会では、形式は柔軟に変化させながら、若手の会、若手育成のための合同会合および見学会を開催していく予定である。他大学の学生、他企業の研究者と交流し、横のつながりを広げられる良い機会になると思うので、次回の名古屋大学でも奮ってご参加いただきたい。若手の会の活動内容に対して、ご意見・ご希望などございましたら以下の若手の会のメールアドレスまでご連絡いただきたい。皆様の声をお待ちしている。

若手の会メールアドレス：keikinwakate@gmail.com

若手の会世話人：室蘭工業大学 佐々木 大地（文責）

株式会社UACJ 愛須 優輝

日本軽金属株式会社 清水 裕太



図1 若手の会



図2 若手育成のための合同会合



図3 見学会